

上飯田地区

基本理念

みんな仲間のまち 上飯田 ～あいさつと笑顔とやさしさと～

目指すまちの姿

- 人とのふれあいを大切にし、長く住みたいと思えるまち
- 多くの住民がボランティアや地域活動に参加している
- 緑を残しながら、みんなが伸び伸び安全に過ごせる公園や場所がある
- 誰もが防災訓練などの地域行事や学校行事に参加している



第4期計画の取組と成果

コロナ禍のスタートとなったが、活動制限がある中でも公園清掃や各自治会町内会防犯パトロール、夏休み期間中は、警察及び警備会社と連携して夜間パトロールを実施している。さらにお助けクラブ（庭木の剪定や草取りなどのボランティア）やふれあいサロン活動を引き続き実施した。地域の活動紹介パネルをリニューアルし、地域のお祭り等で活用した。

【安心・安全・環境にやさしいまちにします】

- ・「みどりと花の会」を中心に小学生と花植え、地域の方と学校周辺の草刈り等の環境整備活動を実施。
- ・災害時要援護者支援事業について研修を実施。
- ・地域福祉保健計画推進母体「ワイワイ仲間」によるPR動画（特殊詐欺防止・啓発寸劇）を作成。

【支え合い・助け合うまちにします】

- ・サロン参加者の高齢化に伴い、状況に応じてプログラムを工夫しながら継続している。
- ・高齢者の食事会を実施。泉サポートプロジェクト事業を活用し、地域ケアプラザ、福祉施設の協力を得て連合全体で送迎を実施している。これにより多くの方が食事会に参加できるようになった。

【世代間交流の場を増やします】

- ・年に数回、地域と小・中学生とのふれあい交流イベント（グラウンドゴルフ・モルック大会等）を実施。
- ・子どもから大人まで皆で楽しめる「ふれあいあやめ祭り」「もみじ祭り」を開催。
- ・地域福祉保健計画の推進と実現を目的に、地域の活動をより活性化させるために必要なことや具体的な取組内容について、中学生へアンケートを実施。また、アンケートをもとに上飯田地区地域福祉保健計画推進委員会を開催し、グループワークを行った。



今後取り組む内容・課題

- ・計画の三本柱である「安心・安全・環境にやさしいまちづくり」「支え合い・助け合うまちづくり」「世代間交流の場を増やし、健康でいきいきしたまちづくり」に引き続き取り組み、「顔の見える関係づくり」と「みんな仲間のまちづくり」を推進する。
- ・高齢化・人手不足が進む中、「お助けクラブ」についてPRを行い、各自治会町内会とも連携してボランティアメンバーの増員に取り組む。
- ・「災害時要援護者支援事業」推進のため、各自治会町内会が連携しながら、支援内容について検討する。
- ・三本柱の実現には中学生の参加が不可欠のため、学校・地域と連携し、声かけを行い、興味を持ってもらいながら、様々なシーン（防災訓練やグラウンドゴルフ大会等）において中学生が積極的に活動できる場面づくりに取り組む。
- ・SNS・動画・ホームページ・ポスター等、様々なコンテンツを活用して地福計画や活動の積極的なPRに取り組む。

